

**Research Papers : Muslims in Japan No.28**

**日本のムスリム人口 2024 年**

Estimate of Muslim Population in Japan, 2024

**店田 廣文**

Tanada Hirofumi

早稲田大学名誉教授

**Institute for Multi-ethnic and Multi-generational Societies**

**Tokyo, Japan**

**July 2024**

多民族多世代社会研究所

〒202-0001 西東京市ひばりが丘 1-16

## Abstract

### Estimate of Muslim Population in Japan, 2023/2024

TANADA Hirofumi

(Professor Emeritus, Waseda University)

(Institute of Multi-ethnic and Multi-generational Societies)

In this paper, I will show the past and present status of Muslim population in Japan at the year of 2023/2024. The author published the estimated Muslim population in Japan for the year 2011 and 2020 before. Regarding the Muslim population in Japan at the end of 2023/at the beginning of 2024, the estimated population was about 350 thousands. Latest estimate will be conducted making use of “Statistics on the Foreigners Registered in Japan” at the end of the year 2023 and other materials. In this paper, I will describe the status of Muslim population at the end of 2023 in Japan in details.

Keywords: Muslim, Population, Estimate, World, Japan

## 序

日本社会とイスラーム社会との本格的な交流は、幕末から明治初期の頃にはじまった。それから 150 年近くが経過し、2020 年末には日本に居住しているムスリム人口は、20 万を超える規模にまで増加した。一方、国内に開設されたイスラーム礼拝所（モスク）は、戦前には 3 箇所、戦後の 1980 年代はじめに至るも 4 箇所に過ぎなかったが、2021 年には、モスクの数は 130 を超えていた。<sup>1</sup>

本稿では、最新の在留外国人統計のデータを利用して、2023 年末時点の日本のムスリム人口推計について提示する。<sup>2</sup> 1990 年以降のムスリム人口増加の要因として考えられるのは、仕事や留学・研究などによる外国人ムスリムの来日と、中長期の滞在が可能となる在留資格を取得した外国人ムスリムの増加である。日本人との結婚、結婚にともなう家族成員の増加、仕事・研究、技能実習や研修等を契機として、中長期的に「定住」するムスリムが増加し、永住資格を取得する外国人ムスリムも増加した。とりわけ近年は、後述するように、インドネシア国籍のムスリムについては、技能実習資格等での来日が急激に増加してきている。以上のような多様な要因が重なり合って、外国人ムスリムの人口が増加し、またそれに随伴して日本人ムスリムも増加してきたのである。

人口推計の主たる資料となる在留外国人統計によれば、2020 年からのコロナ禍によって在留外国人数も大きく影響を受けることになったが、近年では再び在留外国人数が増加している。因みに、2020 年 12 月末の在留外国人統計を参照すると、在留外国人数は約 289 万であり、前年の 2019 年末現在には約 293 万であったから、約 4 万の減少となった。さらに、2021 年末には約 276 万へと減少した。しかし、その後の変化を見ると、2022 年末には 308 万、2023 年末には 341 万と、2020 年末からの 3 年間で 50 万の増加が見られたのである。このような増加が、日本のムスリム人口にも大きな影響を与えていることは間違いなく、改めて、日本のムスリム人口を推計することにしたのである。なお、滞日ムスリムの推計人口の規模については、日本社会におけるムスリムの存在感や実態として目にするムスリムの姿から感じ取られるムスリム人口の規模との違和感、また「見えない存在」としてのムスリムの有り様などが議論されることもある。それらについては、脚注の文献を参照されたい。<sup>3</sup>

この報告書では、これまでと同様の方法で推計をおこなう。主たる資料は、法務省・出入国在留管理庁のウェブページにある「在留外国人統計」である。推計の詳細については本文を参照されたい。また本稿の文末には、モスク（マスジド）の設立状況に関するリストを掲載した（2024 年 6 月現在）。初めに都道府県別にモスク所在の自治体名を明記したリストを掲載し、一覧のリストでは、モスク名、所在地（都道府県と市区町村）、開設・確認年次の順に掲載した。

## 1. 日本のムスリム人口 これまでの推計値概観

日本人として最初にムスリムになったのは野田正太郎といわれ、1891年のことである。19世紀末には神戸や横浜にインド系ムスリム商人が居住するようになり、その後、日本人ムスリムとして山岡光太郎、田中逸平、有賀文八郎などの改宗者が20世紀前半には知られている。戦前期日本のムスリム人口は、1920年代にロシアから難民となって流入したタタール人ムスリムが次第に増加して、1930年代頃には、外国人、日本人を合わせて、千人前後であったと考えられる。因みに日本人ムスリムの中には国策としての「回教政策」に関わって、入信した者もいた。戦後になると、タタール人ムスリムの多くがトルコ国籍を得て出国したため、1950年代前半頃には、日本人、外国人合わせて、数百人程度のムスリムが日本に居住していたと思われる。その後の2010年までの人口推移を示したものが、表1である。このように、日本のムスリム人口は、1969年の3500人から、2006年には7万人前後まで増加していたものと推計され、2010年時点では、外国人ムスリムが10万、日本人ムスリムが1万という状況であった。

表1. 日本のムスリム人口推計の概観（1969年～2010年）

	1969年	1984年	1995年	2000年	2006年	2010年
日本のムスリム人口 (日本人と外国人)	3,500	8,000	不詳	不詳	不詳	10,000
日本の外国人ムスリム人口	1,500	5,100	30,000～ 40,000	50,000～ 60,000	60,000～ 70,000	100,000

資料：拙著『日本のモスク：滞日ムスリムの社会的活動』山川出版社、2015年。

## 2. 日本のムスリム人口

本節では、新たに推計した2023年末における日本のムスリム人口を提示する。本稿では、これまで筆者が実施してきた推計方法に即して、

法務省が公開している「在留外国人統計」第1表の在留外国人数を利用し、それぞれの国籍の人数に各国別のムスリム人口比率を掛け合わせた外国人ムスリム人口の推計値をまず算出した。更に在留資格の「日本人の配偶者等（日本人の配偶者、日本人の実子または特別養子）」の数値が示されている場合には、同様のムスリム人口比率を利用して、「日本人の配偶者」としての外国人ムスリム人口を算出した。それらの推計結果を、以下の表2.に記載した。因みに、日本人の実子または特別養子、永住者や定住者などの在留資格の外国人ムスリム人口についても推計人口を算出したが、紙幅の関係で表示していない。この他に、ほぼ同じ時点での「不法残留者」として国籍が公表されているインドネシア、マレーシア、カンボジア、フィリピン、タイ、スリランカ、ベトナム、中国、台湾などの外国人については、同様にムスリム人口比率を利用して、外国人ムスリムの「不法残留者」を推計し、それらのムスリム人口数を掲載した。以下では、表2.に示された外国人ムスリム人口について詳述しておこう。

表2.に示した2023年12月末・2024年1月1日0時現在のムスリム人口について述べる。まず正規の滞在資格を有する外国人ムスリム、287,848人、内訳として「日本人の配偶者」資格の外国人ムスリムが9,903人である。この他に、「不法残留者」のうち、インドネシア、マレーシア、タイ、スリランカ、ベトナム、中国、台湾国籍の者について、ムスリム人口を推計し、その合計数は、6,537人である。繰り返しとなるが、表2.では、正規の滞在資格を有する外国人ムスリム、287,848人、「不法残留者」の外国人ムスリム、6,537人、双方を合計して、2023年12月末の外国人ムスリム人口として、294,385人と推計した。因みに、2020年末の外国人ムスリム人口は、184,121人であり、3年間で、110,264人が増加したことになる。

表2. 2023/2024年における日本のムスリム人口(外国人人口)

表2. 日本の外国人ムスリム人口推計/2023年12月末現在, 2024年1月1日午前0時現在。							

国名	地域	在留外国人 人数	国別ムス リム比率	外国人ムス リム人口	日本人の 配偶者の 在留外国 人	日本人の 配偶者の 在留外国 人ムスリ ム	不法残留外 国人数	不法残留 の外国人 ムスリム 数
ソマリア		36	99.0	36	0	0	2024-1-1 現在	
コモロ		3	98.4	3	0	0		
ジブチ		19	94.1	18	1	1		
エリトリア		54	50.0	27	2	1		
タンザニア		551	35.0	193	69	24		
エチオピア		613	34.1	209	36	12		
モザンビーク		163	17.9	29	11	2		
マラウイ	東アフリカ	175	20.0	35	10	2		
モーリシャス		112	17.3	19	6	1		
ウガンダ		913	12.1	110	119	14		
マダガスカル		178	2.0	4	15	0		
ケニア		1043	11.2	117	52	6		
ブルンジ		42	3.5	1	1	0		
セイシェル		9	1.6	0	1	0		
ルワンダ		130	2.0	3	10	0		

ザンビア		207	0.4	1	9	0		
ジンバブエ		442	0.9	4	12	0		
チャド		3	57.0	2	1	1		
カメルーン		1254	20.9	262	149	31		
中央アフリカ		14	10.0	1	1	0		
コンゴ共和国	中部アフリカ	27	1.6	0	4	0		
コンゴ民主共和国		605	10.0	61	34	3		
ガボン		37	6.4	2	3	0		
アルジェリア		271	99.7	270	44	44		
モロッコ		737	99.0	730	218	216		
チュニジア	北アフリカ	796	99.0	788	188	186		
リビア		71	96.6	69	4	4		
エジプト		2273	90.0	2046	138	124		
スーダン		345	68.4	236	33	23		
南アフリカ		1419	2.5	35	76	2		
アンゴラ	南部アフリカ	67	0.7	0	5	0		
ボツワナ		77	0.3	0	1	0		
エスワティニ		18	1.0	0	1	0		
モーリタニア		27	99.1	27	2	2		
ガンビア		158	90.0	142	14	13		
セネガル		1025	95.4	978	210	200		
マリ		275	94.8	261	34	32		

ニジェール		26	90.0	23	2	2		
ギニア		560	86.7	486	62	54		
シエラレオネ	西アフリカ	78	65.0	51	4	3		
ブルキナファソ		143	61.6	88	20	12		
ナイジェリア		3954	50.5	1997	519	262		
コートジボアール		197	40.2	79	15	6		
カーボベルデ		12	1.8	0	0	0		
ギニア・ビサオ		10	45.1	5	1	0		
リベリア		87	12.2	11	1	0		
トーゴ		57	13.7	8	7	1		
ガーナ		2857	17.6	503	264	46		
ベナン		153	24.4	37	18	4		
モンゴル		19490	3.0	585	445	13		
中国	東アジア	821838	1.8	14793	25147	453	6881	124
台湾		64663	0.6	388	4557	27	3191	19
モルジブ		95	100.0	95	14	14		
アフガニスタン		5892	99.0	5833	34	34		
イラン		4313	99.3	4283	310	308		
パキスタン		25334	96.4	24422	1103	1063		
バングラデシュ		27962	89.1	24914	510	454		
ウズベキスタン	南部中央アジア	6591	76.2	5022	116	88		
トルクメニスタン		79	87.2	69	0	0		



タジキスタン		343	84.0	288	9	8		
キルギスタン		866	60.8	527	26	16		
カザフスタン		733	70.2	515	45	32		
インド		48835	14.2	6935	566	80		
スリランカ		46949	9.7	4554	1337	130	2001	194
ネパール		176336	4.4	7759	1350	59		
インドネシア		149101	87.2	130016	2258	1969	4537	3956
ブルネイ		78	78.8	61	5	4		
マレーシア		11471	61.3	7032	577	354	1387	850
シンガポール		3498	14.9	521	392	58		
フィリピン	東南アジア	322046	5.1	16424	21895	1117	5069	259
タイ		61771	9.0	5559	7320	659	11494	1034
ミャンマー		86546	4.3	3721	685	29		
カンボジア		23750	4.0	950	454	18	1731	69
ベトナム		565026	0.2	1130	6659	13	15806	32
東チモール		61	3.8	2	2	0		6537
バレーン		31	70.0	22	3	2		
イエメン		196	100.0	196	6	6		上記の合計
トルコ		6464	97.5	6302	1241	1210		
イラク		199	96.0	191	16	15		
サウジアラビア		403	94.0	379	20	19		

ヨルダン		256	97.2	249	33	32		
アラブ首長国連邦		79	62.0	49	2	1		
カタール	西アジア	18	83.0	15	0	0		
アゼルバイジャン		170	96.0	163	10	10		
オマーン		36	85.9	31	2	2		
シリア		1393	85.0	1184	32	27		
クウェート		33	76.7	25	5	4		
レバノン		176	54.0	95	11	6		
キプロス		69	1.8	1	5	0		
イスラエル		720	17.5	126	109	19		
ジョージア		99	19.5	19	6	1		
北マケドニア		61	32.0	20	13	4		
ブルガリア		472	10.0	47	54	5		
ロシア		11634	16.0	1861	1064	170		
ウクライナ	東ヨーロッパ	4202	1.0	42	260	3		
モルドバ		165	5.5	9	23	1		
ルーマニア		2292	0.3	7	240	1		
アルバニア		91	58.8	54	17	10		
ボスニア・ヘルツェゴ ビナ		56	45.0	25	7	3		
セルビア		262	3.1	8	39	1		
モンテネグロ		13	19.1	2	1	0		

コソボ	南ヨーロッパ	18	95.6	17	4	4		
クロアチア		163	1.5	2	32	0		
スロベニア		127	2.4	3	20	0		
マルタ		31	0.7	0	3	0		
リヒテンシュタイン	西ヨーロッパ	13	4.1	1	3	0		
スリナム		7	13.9	1	0	0		
ガイアナ	南アメリカ	12	7.2	1	0	0		
ブラジル		211840	0.1	212	1610	2		
アルゼンチン		3350	1.5	50	192	3		
トリニダード・トバゴ		214	4.9	10	9	0		
パナマ	中米・カリブ海	98	0.7	1	12	0		
フィジー	オセアニア	342	6.3	22	42	3		
ムスリム推計人口の合計				外国人ムスリム人口		日本人の配偶者の在留外国人ムスリム	不法残留の外国人ムスリム	外国人ムスリム推計人口の合計
				287848		9903	6537	294385

資料：『在留外国人統計』 2023年12月末

出入国在留管理庁「本邦における不法残留者数について 令和6年1月1日現在」

2020年からの3年間に、在留外国人数が、約50万増加（289万から341万へ）したことは、前述したが、一方で外国人ムスリム人口は、この期間に約11万増加（18万から29万へ）したのである。その比率を確認すると、在留外国人数は、18%の増加、外国人ムスリム人口は、60%の増加であり、在留外国人の増加率をはるかに超える比率で、外国人ムスリムが増加したのである。そこで、主要なイスラム社会10カ国の外国人ムスリム推計人口の3年間の変化を表3.に明示した。これを参照すると、インドネシア国籍者の急増、それについて、アフガニスタン、ウズベキスタン、バングラデシュ、パキスタンの各国籍者の増加が著しいことがわかる。表3.に取り上げた10カ国だけで2020年から2023年の3年間に93400人の外国人ムスリムが増加しているのである。これら増加の背景には、技能実習や仕事、政変など、いくつかの要因が考えられるが、いずれにしてもこうした国々からの在留外国人の増加が、外国人ムスリム人口全体の急増を招来することとなったと言えよう。

**表3. 主要10カ国のムスリム推計人口増加数 2020/2023年**

国名	2020年推計人口	2023年推計人口	人口増加数	増加率（倍数）
インドネシア	58278	130016	71738	2.23
パキスタン	18415	24422	6007	1.33
バングラデシュ	15560	24914	9354	1.60
マレーシア	6325	7032	707	1.11
トルコ	6057	6302	245	1.04
イラン	4092	4283	191	1.05
アフガニスタン	3474	5833	2359	1.68
ウズベキスタン	2768	5022	2254	1.81
エジプト	1824	2046	222	1.12
ナイジェリア	1674	1997	323	1.19
10カ国合計	118467	211867	93400	1.79

在留外国人総数	2887116	3410992	523876	1.18
資料：『日本のムスリム人口 1990-2020年』RPMJ20号、2021年				
本稿の表2.の各国別・ムスリム推計人口				
「在留外国人統計」 2020年末および2023年末より				

一方、国内の日本人ムスリムに関する、2016年末以降の人口推計においては、拙稿「日本人ムスリムとは誰のことか」において採用した方法を使って、推計を実施している。以下では、その推計方法の概要を改めて紹介しておきたい。なお、2020年末の推計については、前著の記述をほぼそのまま再掲載していることをお断りしたい。

はじめに、2016年末時点の日本人ムスリムの人口推計結果は、以下のようであった。推計過程の詳細は省略するが、年齢別の在留外国人の割合も推計しつつ、「在留外国人統計」にある「日本人の配偶者等」および「永住者」の在留資格を有する在留外国人数を利用した推計によれば、婚姻を契機としてムスリムになった日本人、1万2千、子どもや若者（25歳未満と想定して推計）の日本人ムスリム、2万3千、であった。この他、「官報」から得られる帰化者データを利用した推計から、帰化した「日本人ムスリム」が3千、この他、日本ムスリム協会等の資料から推計した、自ら入信した日本人ムスリムが2千である。以上を合計した4万というのが、2016年末時点の日本人ムスリムの推計人口であった。<sup>4</sup>

以上の2016年時点の日本人ムスリムの推計人口をもとに、2020年12月末現在の日本人ムスリム人口を簡便な方法によって推計した。2020年12月末現在における、「日本人の配偶者等」資格のムスリム、8,543人、「永住者」資格のムスリム、39,352人に対して、2016年末時点においては、前者が7,543人、後者が33,727人である。両者をあわせた変化を見ると、2020年12月末現在、47,895人、2016年末時点、41,270人であり、約16%の増加である。<sup>5</sup>そこで、2020年12月末現在の日本人ムスリムの推計人口として、それぞれのカテゴリーで約16%の増加と想定して、婚姻を契機としてムスリムになった日本人が、1万4千、子どもや若者の日本人ムスリムが、2万7千、と推計することとした。1年間のムスリムの帰化者数は、2014年以降はほぼ年間180人前後であることから、<sup>6</sup>3年間でおよそ7百人の増加を想定して、3千7百人とした。新たな入信者については、数百人規模の増加を想定して、2千4百人とした。以上を合計して、2020年12月末現在の日本人ムスリムの推計人口として、4万7千とすることとしたのである。

今回の新たなムスリム人口推計にあたって、以上までに推計された 2020 年時点の日本人ムスリムの推計人口をベースにして、2023 年 12 月末現在の日本人ムスリム人口を簡便な方法によって推計する。2023 年 12 月末現在における、「日本人の配偶者等」資格のムスリム、9,903 人、「永住者」資格のムスリム、43,950 人に対して、2020 年末時点においては、前者が 8,543 人、後者が 39,352 人である。両者をあわせた変化を見ると、2023 年 12 月末現在、53,853 人、2020 年末時点、47,895 人であり、約 12.4%の増加である。<sup>7</sup>

そこで、2023 年 12 月末現在の日本人ムスリムの推計人口として、それぞれのカテゴリーで約 12.4%の増加と想定して、婚姻を契機としてムスリムになった日本人が、1 万 6 千、子どもや若者の日本人ムスリムが、3 万、と推計することとした。1 年間の帰化した「日本人ムスリム」については、官報に報告されている「帰化ムスリム」の数を 2021 年度から独自に把握したところ、2021 年度は 244 人、2022 年度は 373 人、2023 年度は 292 人であった。そこで、1 年間の帰化数をおよそ 300 人として、3 年間で 9 百人の増加を想定して、4 千 6 百人とする。新たな入信者については、近年新たな入信者の増加が言われるようになってきていることから、<sup>8</sup> 年間 2 百人規模の増加を想定して、3 年間で 6 百人の増加を見込み、3 千人とする。以上を合計して、2023 年 12 月末現在の日本人ムスリムの推計人口として、5 万 4 千とすることとした。なお、日本人ムスリムの推計人口の算出にあたっては、死亡者数の推計も取り込むことが必要となってきたが、そうした操作は今後の推計に委ねたい。

上記の推計結果をふまえ、先に推計した 2023 年 12 月末/2024 年初の外国人ムスリム人口、294,385 人、および、2023 年 12 月末現在の日本人ムスリムの推計人口、5 万 4 千を合算する。以上から、日本におけるムスリム人口全体の規模として、外国人ムスリムが 2 9 万 4 千、日本人ムスリムが 5 万 4 千、日本に住んでいるムスリムの推計人口総数は、2024 年初現在において、約 3 5 万とすることとした。

### 3. 都道府県別のムスリム人口推計

次に、都道府県別のムスリム人口推計を実施する。「在留外国人統計」には、都道府県別・国籍別の在留外国人数が報告されており、それを利用して推計した。外国人ムスリムが多い、「主要なイスラム社会」（人口 100 万以上で、全人口に占めるムスリム比率が 50%以上の国）のうち、在留外国人数が多い上位 8 ヶ国または 10 ヶ国について、都道府県別のムスリム人口を推計した。各国別の在留ムスリム人口は、在留外国人数に同国のムスリム比率を乗じて、算出した。

ここでは、2020 年を取りあげて、手順について解説する。まず上位 10 カ国は、アフガニスタン、バングラデシュ、インドネシア、イラン、マレーシア、パキスタン、トルコ、ウズベキスタン、ナイジェリア、エジプトである。これら上位 10 ヶ国の滞日ムスリム人口の合計は、約

11万8千であった（表6.には未掲載）。この数字をもとに、都道府県別の構成比率を算出した。その他の国・地域出身のムスリム人口、および、日本人ムスリム人口を合わせた、2020年末現在の滞日ムスリム人口は、23万と推計済みであった。そこで、上位10ヶ国のムスリム人口の都道府県別の比率を基準として、各都道府県の滞日ムスリム人口を推計した。

その結果を表6.に見ると、多い順に、東京都には3万1千、埼玉県に2万2千、愛知県に2万2千、神奈川県に1万6千、千葉県に1万6千、茨城県に1万4千、大阪府に1万1千と、以上の7都府県に、各々1万人以上のムスリムが居住しているものと思われる。ムスリム人口がもっとも少ないのは秋田県の3百であり、この他、5百前後の県として、青森、岩手、山形、和歌山、鳥取、島根、高知の各県があるが、全国すべての都道府県にムスリムが居住している。因みに、東京都の場合でも都人口の0.2%程度を占めるに過ぎない。滞日ムスリム人口全体の大都市圏への集住は顕著であり、関東1都6県に50%、中京3県（愛知、岐阜、静岡）に15%、関西3府県（京都、大阪、兵庫）に8%と、これら3地域あわせて73%に達する。

以上の手続きと同様に、2023年末の都道府県別の推計を行なって、表6にその結果を追加して明示した。以前から見られたことであるが、大きな傾向として、3大都市圏の比率が、徐々に低下していることである。年代順に、82%、75%、73%、67%であり、このことは大都市圏以外へのムスリム居住が進行してきたことを表していよう。とりわけ、東京都の比率は、年代順に、39%、18%、13%、11%と、小さくなってきたのも、大きな変化である。なお、地方の変化で目立つのは、北海道の比率が大きく上昇したことを指摘しておきたい。具体的な要因については、検討する必要があるだろう。

表6. 都道府県別・滞日ムスリム人口の推計 1990・2005・2020・2023年末現在

		1990年			2005年			2020年			2023年	
都道府県名(注)	構成比率	都道府県内ムスリム人口	3大都市圏	構成比率	都道府県内ムスリム人口	3大都市圏	構成比率	都道府県内ムスリム人口	3大都市圏	構成比率	都道府県内ムスリム人口	3大都市圏
北海道	1.4	419		1.0	1044		1.4	3262		3.0	10553	

青	森	0.0	13		0.3	323		0.2	560		0.4	1257	
岩	手	0.1	31		0.4	424		0.3	679		0.5	1924	
宮	城	0.9	275		1.2	1271		1.4	3179		1.3	4624	
秋	田	0.2	55		0.2	170		0.1	331		0.2	741	
山	形	0.3	78		0.2	192		0.3	625		0.2	849	
福	島	0.5	137		0.5	544		0.6	1449		0.7	2531	
茨	城	2.2	669		4.6	5003		6.0	13743		5.8	20374	
栃	木	1.3	377		2.2	2436		2.7	6227		2.6	9184	
群	馬	1.1	318		4.5	4867		3.8	8809		3.5	12272	
埼	玉	9.4	2788		9.4	10222		9.9	22703		8.2	28673	
千	葉	6.3	1877		6.9	7490		6.8	15575		6.7	23481	
東	京	38.6	11492		18.1	19764		13.4	30819		11.1	38792	
神	奈	8.3	2473	67.2	8.4	9177	54.1	7.1	16283	49.6	6.2	21797	44.2
新	潟	1.0	290		1.3	1382		0.9	2004		0.9	3236	
富	山	0.5	148		0.9	977		1.1	2645		1.2	4172	
石	川	1.2	359		0.7	754		0.7	1661		0.8	2850	
福	井	0.3	87		0.3	307		0.3	747		0.5	1743	
山	梨	0.3	91		0.8	839		0.4	851		0.4	1509	
長	野	0.8	245		2.5	2680		1.4	3127		1.5	5307	
岐	阜	0.6	179		1.1	1164		1.6	3740		1.8	6439	
静	岡	1.6	481		4.5	4938		3.4	7721		3.0	10635	
愛	知	4.5	1326	6.7	8.7	9443	14.3	9.5	21920	14.5	8.1	28359	13.0



三	重	1.5	437		1.8	2014		1.8	4160		1.8	6202	
滋	賀	0.3	89		0.6	688		1.0	2332		1.1	3715	
京	都	2.2	666		1.2	1330		1.5	3359		1.6	5494	
大	阪	3.3	993		3.5	3863		4.6	10660		5.3	18517	
兵	庫	2.5	735	8.1	2.1	2254	6.8	2.3	5244	8.4	2.9	10149	9.8
奈	良	0.2	71		0.4	411		0.4	986		0.5	1729	
和	歌	山	0.1	19		0.2	238		0.2	485		0.3	935
鳥	取	0.2	54		0.2	215		0.2	451		0.2	775	
島	根	0.1	40		0.3	356		0.2	513		0.3	944	
岡	山	1.0	301		1.1	1223		1.4	3152		1.5	5183	
広	島	1.5	444		1.8	1964		2.1	4858		2.4	8355	
山	口	0.3	93		0.5	534		0.6	1337		0.8	2658	
徳	島	0.3	78		0.4	458		0.4	918		0.5	1602	
香	川	0.3	84		0.6	691		0.9	2034		1.2	4028	
愛	媛	0.3	95		0.4	403		0.5	1247		0.7	2363	
高	知	0.2	60		0.6	655		0.3	632		0.4	1389	
福	岡	1.6	478		1.7	1864		2.2	5022		2.6	9226	
佐	賀	0.3	76		0.4	383		0.5	1221		0.7	2305	
長	崎	0.6	176		0.4	433		0.3	786		0.6	2002	
熊	本	0.3	85		0.7	724		0.7	1704		1.3	4533	
大	分	0.2	68		0.7	816		0.9	2154		1.1	3780	
宮	崎	0.2	54		0.7	744		0.6	1471		0.9	3214	

鹿 児 島	0.5	157		0.6	615		0.6	1280		1.2	4200	
沖縄	0.6	174		0.6	625		1.0	2275		1.2	4127	
未定・不詳	0	0		0	0		1.3	3059		0.4	1270	
合計		29734			108916			230000		100.0	350000	

(注) 三大都市圏の欄の数字は、上から順に以下の都市圏内のムスリム人口の構成比率である。

関東1都6県（東京都、神奈川・千葉・埼玉・栃木・群馬・茨城の各県）

中京3県（愛知・岐阜・静岡の各県）

関西3府県（京都・大阪・兵庫の各府県）

#### 4. まとめにかえて

上記の推計結果をふまえ、最後に改めて、2024年初の滞日ムスリム人口の推計値を提示しておこう。2023年12月末/2024年初時点で推計された外国人ムスリム人口は、294,385人、2023年12月末時点で推計された日本人ムスリム人口は、5万4千である。以上から、日本におけるムスリム人口全体の規模として、外国人ムスリムは、29万4千、日本人ムスリムは、5万4千とする。したがって、日本に住んでいるムスリムの推計人口総数は、2024年初現在において、約35万とすることとした。

日本のムスリム人口は、欧米の先進諸国に比べると、人口規模や全人口に占める割合も未だに低いのが現状である。将来の日本のムスリム人口の規模については、2019年4月からの「特定技能」資格の導入や、2024年6月に可決成立した育成就労制度による外国人労働者受入政策の変更などを考慮すると、今後も在留外国人数の増加にともなって、滞日ムスリム人口も増加することが予想される。今回の推計結果に現れたような変化が続けば、ムスリム人口の急激な増加が今後も継続することになる。在留外国人数の動向は増勢にあるのが現状であり、滞日ムスリム人口についても、これまで以上に、その存在感を注視していく必要があるだろう。

<sup>1</sup> 店田廣文・岡井宏文「日本のイスラーム：ムスリム・コミュニティの現状と課題」『宗務時報』119号、2015年。店田廣文『日本のモスク：滞日ムスリムの社会的活動』山川出版社、2015年。店田廣文「日本のムスリム人口 1990-2020年」『Research Papers: Muslims in Japan』No.20、多民族多世代社会研究所、2021

---

年。モスクの数についても、同書巻末資料参照。

<sup>2</sup> ただし、表題では2024年のムスリム人口として表記することとした。在留外国人統計の最新データは、2023年12月末時点のものである。また同時に使用する不法残留者のデータは、2024年1月1日現在のものである。そこで、タイトルには、2023/2024年と表記することも考えたが、2024年1月1日0時現在のデータとみなすこともできるであろうと考慮して、今回は、「日本のムスリム人口 2024年」とタイトルをつけることとした。

<sup>3</sup> 岡井宏文「見えにくいものを見るということ」『日本に暮らすムスリム』長沢栄治監修・嶺崎寛子編著、明石書店、2024年；店田廣文「日本のイスラームと日本人ムスリムの現在」『フランスのイスラーム/日本のイスラーム』伊達聖伸編、水声社、2023年。

<sup>4</sup> 店田廣文「日本人ムスリムとは誰のことか ―日本におけるイスラーム教徒（ムスリム）人口の現在」『社会学年誌』59号、109-128頁。

<sup>5</sup> 2019年末の在留外国人統計では、「日本人の配偶者等」の在留資格の内訳が明記されている。これ以降の在留外国人統計では、日本人の配偶者と、日本人の子の実数が把握できるようになった。

<sup>6</sup> 店田廣文「日本人ムスリムとは誰のことか」（前掲）。

<sup>7</sup> 2023年末の在留外国人統計においても、「日本人の配偶者等」の在留資格の内訳が明記されている。それによって、日本人の配偶者と、日本人の子（実子または特別養子）の実数が把握できる。

<sup>8</sup> 松山洋平『ニッポンのムスリムが自爆する時 ―日本・イスラーム・宗教』作品社、2024年。

付表 全国モスク・リスト (2024年6月現在)

(1) 都道府県別・地方自治体別

全国モスク・リスト(都道府県別) 2024年6月現在

都道府県名	モスク所在の自治体名	モスク数の合計
北海道	札幌市・小樽市・江別市	3
青森	上北郡	1
岩手	盛岡市	1
宮城	仙台市・黒川郡大衡村・石巻市	3
秋田	なし	—
山形	なし	—
福島	いわき市・郡山市	2
茨城	つくば市・小美玉市(2)・水戸市・ひたちなか市・結城市・坂東市・日立市・猿島郡・古河市・土浦市・常総市	12
栃木	足利市・小山市・鹿沼市・那須塩原市・佐野市	5
群馬	伊勢崎市(2)・館林市(2)・桐生市・高崎市・太田市・北群馬郡 春日部市・戸田市・八潮市・越谷市・所沢市・坂戸市・川越市・さいたま市(2)・久喜市・入間郡毛呂山町・比企郡鳩山町・三郷市・行田市	8
埼玉	北葛飾郡杉戸町	15
千葉	山武市・市川市・白井市・千葉市(2)・木更津市・野田市・香取郡	8

東京	渋谷区・目黒区・港区・葛飾区(3)・豊島区・台東区(2)・八王子市・大田区・江戸川区・千代田区・北区・墨田区(2)	16
神奈川	海老名市・横浜市・相模原市・秦野市・平塚市	5
新潟	新潟市(2)	2
富山	射水市・富山市	2
石川	金沢市	1
福井	福井市	1
山梨	甲府市・南都留郡	2
長野	埴科郡坂城町・塩尻市	2
岐阜	各務原市・岐阜市・大垣市	3
静岡	富士市・浜松市・静岡市	3
愛知	名古屋市(3)・安城市・豊田市・春日井市・一宮市・瀬戸市・海部郡 飛島村・豊橋市・西尾市・小牧市・津島市	13
三重	津市・四日市市	2
滋賀	草津市・東近江市	2
京都	京都市(3)・綾部市・八幡市	5
大阪	大阪市(3)・茨木市・和泉市・泉南市	6
兵庫	神戸市(2)・三木市	3
奈良	奈良市	1
和歌山	なし	—
鳥取	鳥取市	1
島根	松江市	1
岡山	岡山市・倉敷市	2

広島	東広島市・三原市		2
山口	なし	—	
徳島	徳島市		1
香川	坂出市		1
愛媛	新居浜市		1
高知	なし	—	
福岡	福岡市・北九州市・糸島市		3
佐賀	なし	—	
長崎	長崎市		1
熊本	熊本市		1
大分	別府市・中津市		2
宮崎	宮崎市		1
鹿児島	鹿児島市		1
沖縄	中頭郡西原町(2)		2
全国	モスク所在の自治体の総数 130		147

資料:滞日ムスリム調査プロジェクト研究資料(<http://imemgs.com>)などを元に筆者作成。

(注)自治体名のあとの( )内は、モスクの数。

## (2) モスク・リスト (設立・確認年順)

### 全国モスクリスト (2024年6月05日現在)

No.	名称 (通称を記載)	所在地	所在地域	設立・確認年
1	神戸モスク	兵庫県神戸市中央区	関西	1935

2	東京回教礼拝堂（東京ジャーミイ）	東京都渋谷区	関東	1938(2000)
3	バライ・インドネシア礼拝所 * (97番)	東京都目黒区	関東	1962
4	アラブ・イスラーム学院	東京都港区	関東	1982
5	一ノ割モスク	埼玉県春日部市	関東	1991
6	伊勢崎モスク	群馬県伊勢崎市	関東	1995
7	成増モスク（お花茶屋モスク）	東京都葛飾区	関東	1995(2001)
8	日向モスク	千葉県山武市	関東	1995
9	境町モスク	群馬県伊勢崎市	関東	1997
10	海老名モスク	神奈川県海老名市	関東	1998
11	行徳モスク	千葉県市川市	関東	1998
12	名古屋モスク	名古屋市中村区	中部・東海・北陸	1998
13	戸田モスク	埼玉県戸田市	関東	1999
14	大塚モスク	東京都豊島区	関東	1999
15	富山モスク	富山県射水市	中部・東海・北陸	1999
16	八潮モスク	埼玉県八潮市	関東	2000
17	浅草モスク	東京都台東区	関東	2000
18	足利モスク	栃木県足利市	関東	2000
19	つくばモスク	茨城県つくば市	関東	2001
20	新安城モスク	愛知県安城市	中部・東海・北陸	2001
21	高松モスク*〔閉鎖〕	香川県高松市	四国	2001
22	白井モスク	千葉県白井市	関東	2001
23	富士モスク	静岡県富士市	中部・東海・北陸	2001
24	大阪中央モスク	大阪市西淀川区	関西	2001
25	八王子モスク	東京都八王子市	関東	2002
26	各務原モスク	岐阜県各務原市	中部・東海・北陸	2002
27	新潟モスク	新潟県新潟市北区	中部・東海・北陸	2002
28	館林モスク	群馬県館林市	関東	2003
29	新居浜モスク	愛媛県新居浜市	四国	2003

30	蒲生モスク	埼玉県越谷市	関東	2003
31	小山モスク	栃木県小山市	関東	2005
32	いわきモスク	福島県いわき市	東北	2005
33	京都モスク	京都市上京区	関西	2005
34	横浜モスク	横浜市都筑区	関東	2006
35	所沢モスク	埼玉県所沢市	関東	2006
36	豊田モスク	愛知県豊田市	中部・東海・北陸	2006
37	名古屋港モスク	名古屋市港区	中部・東海・北陸	2006
38	浜松モスク	静岡県浜松市南区	中部・東海・北陸	2006
39	坂城モスク	長野県埴科郡坂城町	中部・東海・北陸	2006
40	館林サラマットモスク	群馬県館林市	関東	2006
41	マディーナ・モスク (小美玉)	茨城県小美玉市	関東	2006
42	水戸アブーバカルモスク	茨城県水戸市	関東	2006
43	大阪茨木モスク (新築 2023)	大阪府茨木市	関西	2007
44	仙台モスク	仙台市青葉区	東北	2007
45	ペイトルムカッラムモスク	茨城県ひたちなか市	関東	2007
46	札幌モスク	北海道札幌市北区	北海道	2007
47	春日井モスク	愛知県春日井市	中部・東海・北陸	2007
48	結城モスク	茨城県結城市	関東	2008
49	徳島モスク	徳島県徳島市	四国	2008
50	パーブ・アル=イスラーム岐阜モスク	岐阜県岐阜市	中部・東海・北陸	2008
51	小樽モスク	北海道小樽市	北海道	2008
52	坂戸モスク	埼玉県坂戸市	関東	2008
53	別府モスク	大分県別府市	九州	2008
54	岡山モスク	岡山県岡山市北区	中国	2008
55	石岡・小美玉モスク	茨城県小美玉市	関東	2008
56	鹿沼モスク	栃木県鹿沼市	関東	2008
57	一宮モスク	愛知県一宮市	中部・東海・北陸	2008
58	福岡モスク	福岡県福岡市東区	九州	2009
59	三重モスク	三重県津市	関西	2009



60	いわいモスク	茨城県坂東市	関東	2009
61	日立モスク	茨城県日立市	関東	2009
62	<u>新潟第2モスク</u>	新潟県新潟市西区	中部・東海・北陸	2009
63	千葉（四街道）モスク	千葉県千葉市	関東	2009
64	川越モスク	埼玉県川越市	関東	2010
65	<u>御徒町モスク</u>	東京都台東区	関東	2010
66	瀬戸モスク	愛知県瀬戸市	中部・東海・北陸	2010
67	<u>福井モスク</u>	福井県福井市	中部・東海・北陸	2010
68	<u>埼玉モスク</u>	埼玉県さいたま市	関東	2011
69	飛島モスク	愛知県海部郡飛島村	中部・東海・北陸	2011
70	木更津モスク	千葉県木更津市	関東	2011
71	東広島モスク	広島県東広島市	中国	2012
72	豊橋モスク	愛知県豊橋市	中部・東海・北陸	2012
73	<u>熊本モスク</u>	熊本県熊本市中央区	九州	2013
74	桐生モスク	群馬県桐生市	関東	2013
75	島根モスク	島根県松江市	中国	2013
76	<u>蒲田モスク</u>	東京都大田区	関東	2013
77	<u>金沢モスク</u>	石川県金沢市	中部・東海・北陸	2014
78	鳥取モスク	鳥取県鳥取市	中国	2014
79	富山五福モスク	富山県富山市	中部・東海・北陸	2014
80	<u>鹿児島モスク</u>	鹿児島県鹿児島市	九州	2014
81	沖縄モスク	沖縄県中頭郡	沖縄	不詳
82	盛岡モスク	岩手県盛岡市	東北	2015
83	大衡モスク	宮城県黒川郡	東北	2015
84	那須塩原モスク	栃木県那須塩原市	関東	2015
85	鈴鹿モスク（名称・鈴鹿が継続）	三重県四日市市	中部・東海・北陸	2011？
86	久喜モスク	埼玉県久喜市	関東	不詳
87	<b>野田モスク（新築 2023年）</b>	千葉県野田市親野井 164-5	関東	2016

88	西葛西モスク	東京都江戸川区	関東	2016
89	西千葉モスク	千葉県千葉市	関東	2016
90	甲府モスク	山梨県甲府市	関東	2016
91	佐野モスク	栃木県佐野市	関東	2017
92	相模原モスク (マスジド・トゥバ)	神奈川県相模原市	関東	2017
93	毛呂山モスク	埼玉県比企郡毛呂山町	関東	2017
94	鳩山モスク	埼玉県比企郡鳩山町	関東	2017
95	倉賀野モスク	群馬県高崎市	関東	2017
96	西尾モスク	愛知県西尾市	中部・東海・北陸	2017
97	マスジド・インドネシア東京	東京都目黒区	関東	2017
98	三原モスク	広島県三原市	中国	2017
99	東海モスク	神奈川県秦野市	関東	2017
100	和泉モスク	大阪府和泉市	関西	2017
101	綾部モスク	京都府綾部市	関西	2017
102	八幡モスク	京都府八幡市	関西	2017
103	大垣モスク	岐阜県大垣市	関西	2017
104	兵庫モスク	兵庫県神戸市	関西	2017
105	三郷モスク	埼玉県三郷市采女	関東	2017
106	大阪イスラミックセンター	大阪府西淀川区	関西	2017 (2011)
107	三木モスク	兵庫県三木市岩宮	関西	2018
108	滋賀モスク	滋賀県草津市	関西	2018
109	静岡モスク (マスジド)	静岡市駿河区	中部・東海・北陸	2019. 10
110	新小岩モスク (マスジド)	東京都葛飾区	関東	2019. 10
111	茨城モスク (Sakai Darussalam?)	茨城県猿島郡	関東	2020. 1
112	太田モスク (マスジド)	群馬県太田市	関東	2020. 7
113	中津モスク	大分県中津市	九州	2020
114	ヌサンタラ・マスジド	東京都千代田区	関東	2020

115	江戸川 Masjid (江戸川イスラム文化センター)	東京都江戸川区	関東	2020
116	マディナ Masjid 東京	東京都北区東十条 3-17-9	関東	2020
117	ジャパンダアワセンター	大阪府大阪市住吉区	関西	2020
118	沖縄 Masjid (沖縄イスラミックカルチャーセンター)	沖縄県中頭郡	沖縄	2020
119	小牧 Masjid	愛知県小牧市	中部・東海・北陸	2021
120	古河 Masjid (NU)	茨城県古河市	関東	2021
121	アヤソフィヤジャーミイ	愛知県津島市	中部・東海・北陸	2022
122	北九州モスク (北九州イスラム文化交流センター)	福岡県北九州市若松区	九州	2022
123	宮崎 Masjid	宮崎市学園木花台南 3-25-5	九州	2022
124	奈良 Masjid	奈良市南京終町 2-322-9	関西	2022
125	石巻モスク (石巻イスラム文化センター)	宮城県石巻市松原町	東北	2022
126	Masjid・イスティクラル大阪	大阪府大阪市西成区	関西	2022
127	錦糸町モスク	東京都墨田区	関東	2022
128	マディーナ・モスク	青森県上北郡	東北	2022
129	江別 Masjid	北海道江別市	北海道	2022
130	郡山 Masjid	福島県郡山市	東北	2022
131	神立 Masjid	茨城県土浦市	関東	2022
132	富士河口湖 Masjid	山梨県南都留郡	関東	2022
133	能登川 Masjid	滋賀県東近江市	関西	2022
134	香川 Masjid	香川県坂出市	四国	2022
135	アル・フダ・モスク	京都府京都市伏見区	関西	2022
136	京都中央 Masjid	京都府京都市左京区	関西	2022
137	塩尻 Masjid	長野県塩尻市	中部・東海・北陸	2022

138	平塚マシジド	神奈川県平塚市	関東	2022
139	行田マシジド	埼玉県行田市	関東	2022
140	岩槻マシジド	埼玉県さいたま市	関東	2022
141	アル・ファラ・モスク	群馬県北群馬郡	関東	2022
142	長崎モスク	長崎県長崎市	九州	2023
143	石下マシジド	茨城県常総市本石下	関東	2023
144	マシジド・インドネシア名古屋	名古屋市港区	中部・東海・北陸	2023
145	マシジド・インドネシア大阪	大阪府泉南市	関西	2023
146	マシジド・インドネシア倉敷	岡山県倉敷市	中国	2023
147	杉戸マシジド	埼玉県北葛飾郡杉戸町宮前 405-5	関東	2023
148	野田マシジド (New noor huda)	千葉県野田市木間ヶ瀬 3922	関東	2023
149	青戸マシジド	東京都葛飾区青戸 4-22-7	関東	2023
150	糸島マシジド	福岡県糸島市志摩師吉 728-1	九州	2023
151	成田マシジド	千葉県香取郡	関東	2024
	マシジド・インドネシア横浜	横浜市青葉区	関東	計画中

注) 下線のあるモスクは、ウェブサイトを開設 (その他も確認中)。

3. バライインドネシア礼拝所は、97. マシジド・インドネシア東京の前身である。

21. 高松モスクは、後に、ムサッラーとなったが、その後、閉鎖。

148. 野田マシジドは、87 番野田モスクの新築されたものか？。

資料) 滞日ムスリム調査プロジェクト研究資料 HP、「登記情報提供サービス」などをもとに筆者作成。